

全ての子ども幸せを一緒に考えてみませんか

子育て講演会 & 養育家庭体験発表会

～葛飾をふるさとに 温かなまなざしと絆 それが葛飾の誇りです～

日時

2019年11月10日(日) 午後1時30分～4時30分

会場

健康プラザかつしか3階 大ホール

定員

100名(事前申し込み不要) **参加費 無料**

講演会

坂本博之氏 「今を熱く生きる」

自身の半生から15年間のボクシング生活によって学んだこと、また児童養護施設の子ども達との触れ合いの中で生まれた絆について語ります。

～講師プロフィール～

ボクシング 元東洋太平洋ライト級チャンピオン。
乳児院・養護施設への入所を経験し、施設のテレビでボクシングに出会いプロボクサーへ。
現在は、「こころの青空基金」の設立など、全国の児童養護施設へ向けた支援活動を行っています。



養育家庭
体験発表

養育家庭体験発表会、養育家庭制度の紹介

養育家庭ってどんなもの？里親さん、元里子さんの実際の声を聴いてみませんか？

～養育家庭（ほっとファミリー）とは？～様々な理由から、家庭で暮らすことができない子どもを、養子縁組を目的とせず、一定期間養育をしていただく家庭のことです。学区や地域に養育家庭が増えることで、子どもたちが地域を離れずに生活できます。

葛飾区



【会場】

〒125-0062

葛飾区青戸4-15-14 健康プラザかつしか3階

【交通】

京成線青砥駅 徒歩15分

京成バス／テクノプラザかつしか下車徒歩3分

都営バス／亀有新道入口下車徒歩5分

【問い合わせ先】

子ども総合センター 電話：(3602)1386

担当：子ども家庭係 川口 植原 芝井 宮木



養育家庭体験発表会 ほっとファミリーの声の一部ご紹介

里母（50代・登録4年目）

私たち夫婦が里親に登録したのは今から四年前です。私たち夫婦には子どもがいなくて、主人が「里親になろう」と言い出したのがきっかけでした。

里親に登録して一年くらいで児童相談所から子どもの紹介がありました。その子は、私たち夫婦が施設実習に行った施設で生活していた子どもでした。私自身、その子どものが気になっていました。子どもも主人と将棋をしたことを覚えていました。子どもは小学校低学年の男の子で、5歳のときに親と離れて施設で生活しはじめた子どもでした。心に深い傷を負っていたかと思いますが、一年間私たちと交流をして、その後、一緒に暮すことになりました。交流中にはなかった色々な行動をして私たち夫婦を困らせたり、昨年一年間は学校からトラブルで電話がかかってくる、夜、外に飛び出したり、危険なことをしたり、色々なことがありました。里親を辞めようと思ったことも何度もあります。そのたびに、児童相談所の職員や施設の先生に相談したりしていました。

そんな彼も家に来て一年七か月たちました。少しずつですが成長していると思います。彼は勉強は嫌いですが、学校に行くと多くの友達に会えるので、楽しく学校へ行っています。彼はまだ小学校高学年ですが、人に言えないつらい思いをしてきました。友達がたくさんいることは、これからの彼の長い人生で最高の宝だと思います。

ここまで多くの人に助けていただきました。

ほっとファミリーを“もっと知りたい”、“登録を考えてみたい” という方は、ぜひお問い合わせください。

★問合せ・申込先★

東京都足立児童相談所（足立区江北三丁目8番12号）

電話(3854)1181